



人類に  
奉仕する  
ロータリー

Rotaract  
Rotary Club Partner



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT

2720

ROTARACT

2016-2017年度

KEISHO

警 鐘 ・ 継 承

そ し て 伝 説 へ

Newsletter 2016-2017 vol.1

# インタビュー



国際ロータリー第二七二〇地区  
ガバナー

前田 眞実

(大分キャピタルC)

**吉野:** まず、ロータリークラブに入ったきっかけからお願いします。

**前田:** 弊社の顧問先の税理士から入会の誘いがありました。しかし、ロータリークラブに対して、最初は遠慮していましたが、その方から、また1ヶ月後に入会を強く勧められました。その際の言葉が、「クラブが新設され、女性会員も多いことから、貴社の事業には非常にプラスになる」とプッシュされ、大分キャピタルがこれからクラブを創る新設クラブだった事に惹かれて入会を決意した次第です。

**吉野:** その税理士さんはキャピタルの方ですか。

**前田:** ええそうです。本人も誘われていましたが、親しい私にも是非、入会して欲しいというのが本心だったのでしょう。今年で入会して17年になります。

**吉野:** 今期のテーマは、「学ぶ・守る・育てる・未来へ向けて」であり、どのようなことを実践してほしいですか。

**前田:** まず、ロータリアンに対して実践してほしいというのは要するに最後まで育てる「未来へ」が重要で、この育成対象は、インターアクト、ローターアクト、若いロータリアン及び入会間もないロータリアンです。

今、若いロータリアンの方々は、「会員研修委員会」を新設しているように、ロータリーのいろはの勉強を積極的に行なっておりますが、これを是非して欲しい。

さらには、インターアクト、ローターアクトに対しては、メンバー増強を行なうよう願っています。ローターアクトを提唱しているクラブの公式訪問にも参りますが、そこで必ず、「ローターアクトクラブのメンバー増強をしていますか」と質問しています。「しています」と回答するクラブには、今度は、掘り下げて「アクトは何名ですか」と再質問します。も

# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2720

し6名だったら10名にするように指示を出します。

私たちの信条は、「若い人を育てないと日本の未来はない」ということです。ロータリアンそのものがローターアクトに対しての理解を深めて欲しい。

実際、インターアクト、ローターアクトも同様ですが、提唱した当初は、フレッシュな感覚ですが、10年20年になるとマンネリ化していきます。このマンネリ化が組織を弱体化させます。変化やリスクを恐れず未来に対応する精神が大切で、前例を踏襲するのでは無く、チャレンジする気持ちが欲しい。

ならば、マンネリしている要因は何か、そこを分析した上で組織を組み立て直すことが委員長及び会長の仕事だと思います。それはアクトも同様です。

これは企業も一緒に、仮に自分が社長に就任した際、「業績が何故、悪化したのか」と真っ先に分析します。この民間の発想をすべて、ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブに適用することが望ましいです。そこで改めてリーダーとは何かということを立て止まって考え、真摯に自らの役割を検討すべきです。

悪しき慣習は受け継がず、良い伝統は守ることとする、だから警鐘と継承の意味が分かりやすくなるように今年のローターアクトへの挨拶文ではそこを明記しました。

**吉野:** 私たちローターアクトに求めることを一言で言うとうどういうことですか。

**前田:** やっぱり何事にも積極的にチャレンジし、前向きに、素直に、勉強熱心であってほしいです。これはある経営コンサルタントの方が成功した人物をヒヤリングした結果を分析したのですが、先ほどの精神を持つ方々が成功

しているということです。私も経営者としてもそう思いますし、実践しています。

ただし、年を取ると人間は成功体験がなまじあるものですから、素直にならなくなります。そこに危うさがある、一方、若者でも自分の価値観があってそれ以外の情報が入っても素直に聞けない人も結構います。そういう人は申し訳ないですが中々成功しないと思う。人間柔軟にならなければいけません。

**吉野:** やっぱり物事を何事も受け入れる体質というのが大切ですか。

**前田:** どのような問題であれ、それを頑なに拒否するのではなくて、一旦自分で立ち止まって考える姿勢は必要です。それでも自分の価値観にそぐわないのであれば仕方が無いですが、最初から反発することなく、諸先輩が好意をもって助言してくれるわけですから、まず話を聞く、これはローターアクトだけではなく、すべての人に言えることです。

**吉野:** 単なる頑固ではなく、自分の芯を大切にしながら、受け入れるときは受け入れるということですね。

**前田:** 人間の根本、成長の原動力は今の言葉にあるのです。クラブにしてもローターアクトにしても、人間修行の場として活用して欲しいです。もし自分がローターアクトだったと仮定すれば、やはり一番になりたい。それを達成するためには、仲間をつくり、自分と同調する夢や信念を仲間とともに共有し、自分の理想とするビジョンを達成したい、そういうことを私は君たちローターアクトに望みます。だから君たちも決して夢を諦めず、信念を持ち続け、実現に向かって邁進して下さい。これが、私が君たちに贈るエールです。

# 若い力が結集した アクトの 将来性に期待

「奉仕活動や交流を通じて社会に変化をもたらしたい」この理念の下に、集った若者や青年たちがローターアクト。今、若者の力に刺激を受け、ロータリークラブも変わろうとしている。今回、河野氏・安達氏・吉野・中川が集い、ローターアクトについて期待の言葉を寄せる座談会を行ないました。

**中川：**ローターアクトに関わって良かったことを教えてくださいませんか。

**安達：**それは何よりも新しい経験を積むことができたことです。決して、飾り言葉では無く、本音ベースで、自分の思ったことや考えが伝えられることは非常に大きく、アクトのことを宣伝する際には、常にそれを心がけています。本当は、私は話をするのが得意では無いのですが、みんなの顔がしっかりと見られるよう努力しています。そして、みんなを楽しくしたいという思いを一番大切にしています。これからも、その努力を持続していくつもりです。それがアクトから逆に教えてもらったことです。そして、もう1つ、人生若返りましたよ。人生はいつでも青春。それはすべてのロータリアンも同じ気持ちです。アクトと関わっていれば必ず気が若くなる。それだけは自信を持って言えます。

**中川：**次は河野部門長にも同じ質問をします。

**河野：**アクトには若者が多い。若い組織は常に可能性を秘めています。若い力で組織を変革する

ことが大切で、その若者が多いということはアクトに大きな可能性があるわけです。アクトがこれからのロータリークラブを変えようと思っていますよ。

**中川：**若者こそが希望ですね。

**河野：**実際に今安達委員長が言ったように、アクトと接してロータリーが変わってきています。そして実際、今、変わろうとしています。それが希望です。だから私は安達委員長と一緒に、青少年と直に接することができ、希望を間近で見られ、非常に幸運です。

**安達：**それは、部門長のお人柄ですよ。今、青少年奉仕部門はチームワークが良い。だから若者が集まり、こうして素晴らしいご縁もできたと思いますよ。

**河野：**私は若者にはとがったところがあると思うのです。多少は反体制の部分もあっていいのです。言い方は悪いですが、「若者」は「馬鹿者」であっていい。これは本心であり、褒め言葉です。私も30代の頃JCというのがありました。その時と同じです。だからロータリー

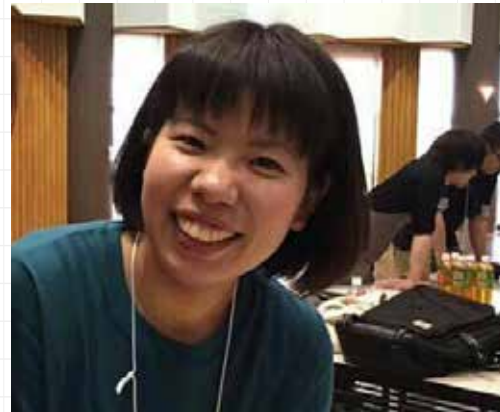
国際ロータリー第二七二〇地区  
青少年奉仕部門

部門長  
河野 誠男  
(中津中央RAC)



国際ロータリー第二七二〇地区  
ロータリーアクト

地区広報  
中川 友美  
(熊本南RAC)



国際ロータリー第二七二〇地区  
青少年奉仕部門ロータリーアクト委員会

委員長  
安達 玄一  
(入吉RAC)



国際ロータリー第二七二〇地区  
ロータリーアクト

地区ロータリーアクト代表  
吉野 孝太郎  
(別府RAC)



が体制とすれば、アクトは良い意味での反体制でいいのです。改革とか改善をするのは若い人ですから、どんどん頑張って声を上げてもらいたいと思います。変に小さくまとまって欲しくないと思います。

**安達：**全く同感ですよ。

**中川：**それでは次の質問ですが、アクトに対して今後どんなふうにつき合っていきたいですか。

**安達：**先ほども申し上げましたが、私たちが指示するよりも、アクトは、多少向こう見ずなことを考え、実行して欲しい。私はアクトからの提案を河野部門長や地区のトップであるガバナーに進言し、形にして、活動予算を承認してもらうことが仕事です。それで私が驚くような提案をアクトがしてくれば、私も楽しいですよ。

**河野：**アクトは、ロータリーの下部団体では無く、むしろロータリアンを活用して欲しいです。若者は、人間関係や資金面で限界があり、しかし、ロータリーを使うとより可能性が広がります。だから若者は、褒め言葉としての「馬鹿者」

だけけれど、もっと、我々人生の先輩を頼って欲しい。我々ロータリアンは人がいいからアクトのためなら何でもすると思いますよ。アクトもロータリーも、みんな社会に奉仕しようという気持ちが強くあり、思いは同じであり、それが一番楽しいです。

話は変わりますが、アクトから見てロータリーはどんなイメージですか。

**吉野：**もちろん尊敬しています。大企業の社長や基本的に経営者が多いので、すごい人だというイメージを持っています。しかし、話してみると気さくでいい方が多いですね。

今後ともロータリーと手を携えお互いに元気を出し、好循環な組織にしていきたいですね。本日はありがとうございました。

2016-2017年度  
**KEISHO**  
 警 鐘 ・ 継 承  
 そ し て 伝 説 へ

# 役員紹介

今期は大分グループから5名、熊本グループから6名の（うち男性6名女性5名）役員構成になっております。今年のメンバーの特徴はこれから地区を盛り上げていってくれる若手から経験豊富なベテランまでバランス良くいるような感じです。また、ここ数年で女性の役員が一番多いです。今期を通して、しっかりと皆さんの頼りになれる存在であると同時に親しみの持てるようなアットホームな雰囲気をつくれるよう、役員一同頑張っていきますので、どうぞよろしく願いいたします。何でも気軽に相談してください。



地区RA代表  
**吉野 孝太郎**  
 Kotaro Yoshino

所属: 別府RAC



直前地区RA代表  
**後藤 正太**  
 Shota Goto

所属: 別府北RAC



地区RA代表ノミネー  
**太田 省吾**  
 Shogo Ota

所属: 熊本北RAC



地区RA代表デジブネット  
**谷光 純弥**  
 Junya Tanimisu

所属: 熊本北RAC



地区幹事  
**牛島 由佳理**  
 Yukari Ushijima

所属: 別府北RAC



地区会計  
**山下 詩穂**  
 Shiho Yamashita

所属: 八代RAC



大分グループリーダー  
**高野 祐樹**  
 Yuki Takano

所属: 津久見RAC



熊本グループリーダー  
**木山 沙紀**  
 Saki Kiyama

所属: 熊本城東RAC



大分グループ環境委員長  
**荒金 尚子**  
 Naoko Arakane

所属: 別府RAC



熊本グループ環境委員長  
**間崎 翔一**  
 Shoichi Mazaki

所属: 熊本北RAC



地区広報  
**中川 友美**  
 Tomomi Nakagawa

所属: 熊本南RAC

## 2016-2017年度第1回地区連絡協議会 及び 第1回大分・熊本グループインターシティミーティング

日時：平成28年8月7日（日）  
場所：熊本県熊本市北部公民館

第1回地区連絡協議会と第1回大分・熊本両グループインターシティミーティングが行われました。地区連絡協議会では、予算や所信表明など各種報告とローターアクト運営や規則について、協議が行われる大事な場です。今回の会では、昨今の自然災害や各種ハラスメントなど、あらゆる危機にどう対処するかということで、BCP（事業継続計画）について、今後の国際交流についてどうするか等の協議が行われました。

各グループインターシティミーティングでは、グループ内各クラブの現状を確認したり、各クラブが抱える問題や課題について情報共有したりすることで、クラブ同士の連携強化やグループの活動拡大に繋げていく会です。

今回は、各グループリーダーを中心に、グループターゲットと各クラブターゲットや方針発表があり、それを踏まえて今後の合同例会の企画の打ち合わせなど行いました。また、熊本グループでは震災後のクラブ運営の現状確認などを行いました。



## アクトの森清掃活動

日時 平成28年9月11日（日）  
場所 熊本県阿蘇市内牧

第2720地区ローターアクトでは阿蘇市内牧にある、森の一部を借りています。（通称アクトの森）そこで毎年9月と4月に環境意識を高めるために植樹や草刈り等の清掃活動を行っています。

今年も例年同様に9月にアクトの森の草刈り等の清掃活動を行いました。

普段は自然に触れ合う機会の少ない方も、清掃活動を通して環境意識が高まったと思います。お昼は熊本北RACが作ってくれたご飯を食べて、午後からは環境に関するプログラムを行いました。今回は日田中央RACが担当でペットボトルなど使われなくなったものを使い楽器作りをし、最後に演奏を行い会員間の親睦を深めました。

今回は天候にも恵まれ無事に開催することができて何よりです。



# 新人紹介

## 津久見RAC



おだわら あやこ  
小田原 綾子

## 別府北RAC



ふじさわ まさき  
藤澤 正樹



くめ さえこ  
久米 彩恵子

## 八代RAC



みずまち しょうこ  
水町 翔子



きたがわ たかし  
北川 貴司

## 人吉RAC



とくだ しょう  
徳田 翔



やぎ としき  
八木 俊樹



いわもと まゆ  
岩本 茉由



みやはら みさと  
宮原 未怜



たけの みゆき  
岳野 美有希

## 熊本北RAC



こが ともき  
古賀 友規



かわなべ ひろし  
川辺 宏志

## 熊本火の国RAC



もり めぐみ  
森 恵



しらかど ゆうすけ  
白角 勇介



まゆみ ともや  
真弓 知也



もりた あきさ  
守田 愛沙



とら ちよう  
唐 超

## 熊本城東RAC



うへだ あゆみ  
上田 亜由美



おかはら ひろあき  
岡原 弘明

## 熊本東南RAC



ひがしだ まなみ  
東田 真美



ふくなが ゆういち  
福永 悠一

## 熊本グリーンRAC



oomura なおき  
大村 直暉



なか ゆうた  
中 雄太



しみず ゆうき  
清水 雄樹

## 玉名RAC



さかい しょうた  
境 祥太



まつもと たけひろ  
松森 大祐



うちだ なおと  
内藤 直



ふじもと こうた  
藤本 幸太



かのみ たえこ  
鹿子木 妙子